



コンパクトクールKIT 取扱説明書

(ラバーホース)

商品番号：09 07 7013

適応車種およびフレーム番号

| | | | |
|----------|------------------|-----------|------------------|
| スーパーカブ50 | : C50-0400001 ~ | カブ70 | : C70 -1200001 ~ |
| | -0600001 ~ | | -1300001 ~ |
| | -0800001 ~ | DAX | : AB26-1000001 ~ |
| | -2100001 ~ | CD50 | : CD50-1500001 ~ |
| | AA01-1000001 ~ | CL50 | : CD50-4000001 ~ |
| リトルカブ | : C50 -4300001 ~ | Bently50S | : CD50-2200005 ~ |
| | -4400001 ~ | | |
| | -4500001 ~ | | |
| | AA01-3000001 ~ | | |
| | -3500001 ~ | | |

CD90及びカブ90は、フロントフェンダーが若干干渉する為、使用出来ません。
124ccボアアップキットと同時に使用される場合、シリンダーが長くなる為、
若干干渉の恐れがあります。

ノーマルヘッド及びR-Stageヘッド取り付け車
CDI点火12V車に限る

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
補修部品に付きましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
当製品の取り付けには、上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。又、各車両の仕様に応じたガスケット、パッキン等が別途必要です。

注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

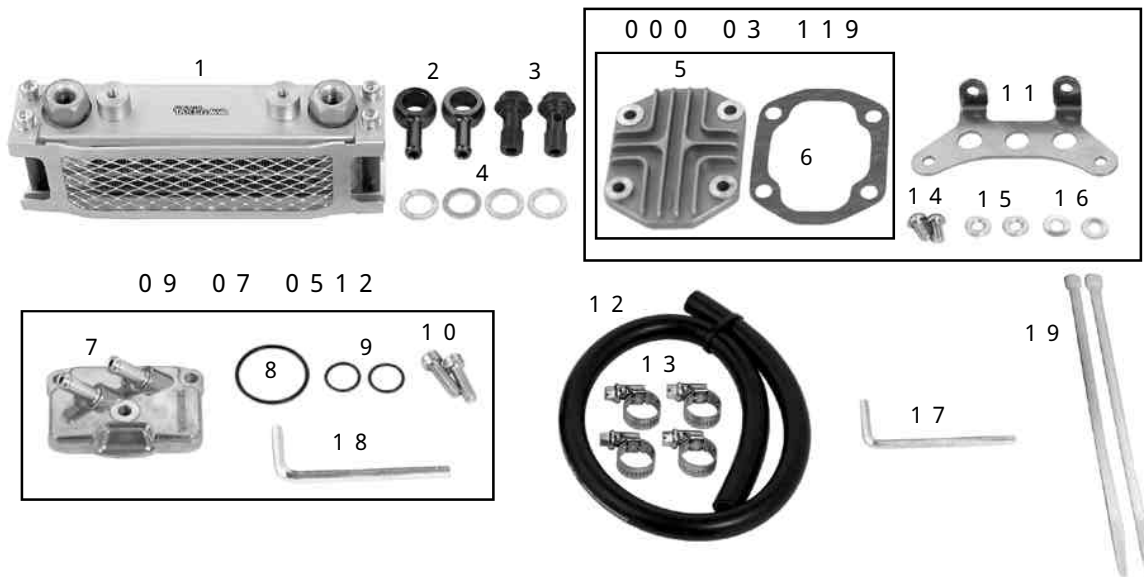
警告 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象なりません。
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

~商品内容~

09 071 072



09 07 0512

| 番号 | 部品名 | 個数 | リペア品番 | 入数 | 番号 | 部品名 | 個数 | リペア品番 | 入数 |
|----|--------------------|----|------------|------|----|------------------|----|----------------|----|
| 1 | オイルクーラーCOMP. | 1 | 09 072 010 | 1 | 11 | オイルクーラステー | 1 | 15 671 GK4 T00 | 1 |
| 2 | オイルユニオン | 2 | 09 071 041 | 1 | 12 | オイルホース 500mm | 1 | 09 070 062 | 1m |
| 3 | ユニオンボルト (M12×P1.0) | 2 | 09 071 040 | 1 | 13 | ホースクランプ | 4 | 09 071 038 | 2 |
| 4 | シーリングワッシャ 14mm | 4 | 09 071 032 | 5 | 14 | ボタンヘッドスクリュー 6×10 | 2 | BW 00 0013 | 5 |
| 5 | シリンダーヘッドカバー | 1 | — | — | 15 | スプリングワッシャ 6mm | 2 | BW 01 0009 | 10 |
| 6 | シリンダーヘッドガスケット | 1 | 000 13 049 | 2 | 16 | プレーンワッシャ 6mm | 2 | BW 01 0001 | 10 |
| 7 | オイルクーラーユニット | 1 | 09 07 0512 | 1SET | 17 | 六角棒レンチ 4mm | 1 | — | — |
| 8 | Oリング 31mm | 1 | 09 071 046 | 2 | 18 | 六角棒レンチ 5mm | 1 | — | — |
| 9 | Oリング 15mm | 2 | 09 071 039 | 4 | 19 | タイラップ 200mm | 2 | 09 071 042 | 10 |
| 10 | ソケットキャップスクリュー 6×20 | 2 | BW 00 0015 | 10 | | | | | |

リペアパーツはリペア品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいませお願い致します。

~取り付け要領~

キット取り付けの際、シリンダーヘッド締め付けナットを取り外す作業があります。

一度シリンダーヘッド締め付けナットを取り外すとシリンダーヘッドガスケット、シリンダーガスケット、ラバーパッキンは新品と交換して頂く必要があります。

エンジン仕様に合ったガスケット、パッキンを別途ご用意下さい。

1. 車輛をメンテナンススタンド等で安定させ、ホンダ純正サービスマニュアルを参考にフロントカバー、マフラーを取り外します。
2. シリンダーヘッドのL.サイドカバー、R.サイドカバーを取り外します。
3. シリンダーヘッド締め付けナット4個を取り外します。
一度シリンダーヘッド締め付けナットを緩めるとシリンダーヘッドガスケット、シリンダーガスケットは再使用出来ません。
必ず新品に交換して下さい。
4. ホンダ純正サービスマニュアル、又は当社製ボアアップキット取り付けマニュアルを参考の上、シリンダーヘッド、シリンダーを取り外し、各ガスケット、パッキンを新品に交換してシリンダー、シリンダーヘッドを取り付けて下さい。
5. シリンダーヘッドカバー取り付け面にガスケット、シリンダーヘッドカバーを取り付けます。
シリンダーヘッドカバーの矢印を下方方向に向けて取り付けます。

6. 上側2本のスタッドボルトにクーラステーを取り付け、ワッシャ、ナットの順に取り付け締め付けます。

規定トルク：10N・m(1.0kgf・m)
クーラステーの向きに注意して下さい。



7. オイルクーラーユニットにOリングを取り付けソケットキャップスクリューを締め付けます。

規定トルク：10N・m(1.0kgf・m)

8. L.サイドカバーを取り付けます。

規定トルク：10N・m(1.0kgf・m)

9. オイルクーラーCOMP.のオイルクーラープレートを上下逆に組み替え、取付けボスが下を向く様にします。



10. オイルクーラーステーにオイルクーラーCOMP.をボタンヘッドスクリュー(6×10)、スプリングワッシャ(6mm)、プレーンワッシャ(6mm)で取付け締め付けます。

規定トルク：10N・m(1.0kgf・m)

オイルクーラーCOMP.とフロントフェンダーの隙間が狭過ぎる場合はオイルクーラーガードを取り外す等の対応して下さい。

11. オイルユニオンをシーリングワッシャ(14mm)2枚で挟み、オイルクーラーにユニオンボルトで仮締めします。
12. オイルホースを適当な長さに切断し、オイルクーラーユニットとオイルユニオンに差し込み、ホースクランプを締め付けます。
13. オイルホースが他の部分と著しく干渉しない様に取回しに注意しユニオンボルトを締め付け、タイラップでホースを束ねます。ユニオンボルト締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。固定せずにユニオンボルトを締め付けるとオイルクーラーヘッダー部分が破損します。
規定トルク：22.5N・m(2.3kgf・m)
14. フロントカバー、マフラーを取り付けます。オイルクーラーCOMP.とフロントカバーが接触する場合はフロントカバーセッティングカラーとシリンダーの間にカラー等を挟んで対応して下さい。また必要に応じて純正の六角ボルトを長い物に交換して下さい。
15. エンジンオイルを40cc程度追加しエンジンを掛け各部よりオイル漏れの有無を確認し、エンジンを止め約1分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあることを確認して少ない場合は補充して下さい。



株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>